



ロタウィルスワクチン



Topics

2020年10月から 定期接種 になります

ロタウイルスは毎年冬から春にかけて流行する胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が強く、保育園・幼稚園で流行することもたびたびあります。命にかかわることはまれですが、特に乳児がかかるとひどい脱水になり入院が必要になることもあります。なかにはけいれんや脳症などの重症の合併症を起こすお子さんもいるため、予防してあげたい病気のひとつです。



ロタウイルス胃腸炎にかかるのを防いだり、重症化するのを防いだりするのがロタウイルスワクチンです。

2020年10月から定期接種 に組み入れられることになりました。定期接種の対象は2020年8月1日以降に生まれたお子さんです。今までロタウイルスワクチンは合計3万円ほどかかっていた家計への負担も大きいものでしたが、無料 になるためその負担がなくなります。



ロタリックスとロタテックの違いは？

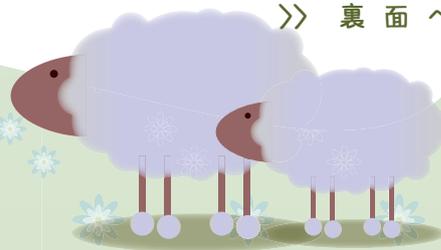
	ロタリックス	ロタテック
発売	2011年11月	2012年7月
	生ワクチン	
接種方法	経口(1回1.5ml)	経口(1回2ml)
接種可能時期	生後6週～24週の間	生後6週～32週の間
接種間隔	4週以上あけて	
初回接種推奨時期	生後14週6日までに	
対応する血清型	1価	5価
効果持続期間	3年	7年



効果に違いはありますか？

ロタウイルスには様々な種類(血清型)がありますが、ロタテックはG1P[8]、G2P[4]、G3P[8]、G4P[8]、G9P[8]の5つの血清型に対応しています(5価)。ロタリックスはG1P[8]という一番流行し、重症化しやすい型に対応しています(1価)が、交差免疫によりロタテックと同じの範囲がカバーできます。臨床的なロタウイルス性胃腸炎の予防効果は両者とも変わりません。

>> 裏面へ





ロタウィルスワクチン



副反応はどのようなものがありますか？

ワクチンの種類によって副反応に違いはありません。

①下痢・嘔吐

ロタウィルスワクチンは生ワクチンですので、ウイルスがおなかで増えます。しかし、それにより下痢・嘔吐が起こるのはそれぞれ数%程度と報告されています。また、ウイルスが便中に排泄されることがあります。ワクチンのウイルスは弱毒化されていますので、それが原因で周囲の方が胃腸炎を起こすことはほとんどありませんが、おむつ交換後に手洗いをしてください。

②腸重積症

もともとロタウィルスワクチン接種の対象年齢のお子さんには腸重積症（腸が腸の中に入り込み、腸がつまってしまう病気）が起こることがあります。1歳未満の腸重積症の自然発生の頻度は10万人に40～400人と様々なデータがありますが、最近では10万人に50～100人程度とされています。

ロタウィルスワクチンの接種により腸重積症が少し増えるとの報告があります。自然発生にくらべて10万人に1～4人程度増えるのみであり、その影響はごくわずかと考えられますが、接種後1週間は腸重積症の症状に注意する必要があります。

腸重積の頻度はまれですが、進行すると手術が必要になることもあるため、早期の発見が重要です。

- 繰り返し吐く ● 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる ● 粘血便（いちごジャム様の便）が見られる

などの症状があればすぐに受診をしましょう。夜間は夜間救急を受診しましょう。

自由が丘メディカルプラザ 小児科
<http://www.jiyugaokamp.com/s>
TEL : 03-5731-3565

2020年9月15日改訂
日本小児科学会認定専門医
院長 高嶋 能文

